

まとまる!!

平成25年度 市民満足度調査結果

ご意見・ご提言ありがとうございました。
794人の厳しいお声を大事にします。

「市民満足度調査」に関するお問い合わせは、市長政策課行政経営係(☎0978-62-3131 内線207)までお願いします。

はじめに

先月号で調査結果の概観をお知らせした市民満足度調査(2000人対象、794人回答)では、各設問に設けたご回答できるご意見・ご提言については、担当課が責任を持つてお答えしました。これらの回答は「回答集」としてまとめ、各庁舎窓口、各地区公民館窓口でご覧いただけます。

今月号では、その中から「重要度」の高かつた項目、「満足度」の低かつた項目を中心に抜粋して掲載します。

避難経路や避難場所の選定を行ない、津波防災マップ、洪水・土砂防災マップを全戸に配布しました。

また、災害に備えて、食糧、飲料水、簡易トイレ、発電機等の生活物品の備蓄も行っています。

避難訓練は、行政区(自主防災組織)単位で市補助金を活用し、地域の実情に合わせた訓練ができるようサポートします。

消防については、消防団が消火活動を行い、行方不明者の捜索等にも出動しています。

Q. 防災情報システムを整備してほしい。

A. 平成26年度に向け、ケーブルテレビ網を利用した告知端末、屋外スピーカーの設置等の整備を予定しています。

Q. 防災情報システムを整備してほしい。

A. 平成26年度に向け、ケーブルテレビ網を利用した告知端末、屋外スピーカーの設置等の整備を予定しています。

Q. 防災情報システムを整備してほしい。

A. 平成26年度に向け、ケーブルテレビ網を利用した告知端末、屋外スピーカーの設置等の整備を予定しています。

Q. 防犯灯を付けてほしい。防犯灯の数が少ない。

A. 防犯灯は毎年度要望調査を行い整備していますので、必要な場所は要望を出してください。

Q. 防犯パトロールをしてほしい。

A. 週5回「青パト」による防犯パトロールをしています。

Q. 防犯パトロールをしてほしい。

A. 週1日ですが、7月から整形外科の診療を再開しました。9月からは新院長も着任

こんなうれしい声も

ご意見・ご提言

多くの項目に「そんな事業

(制度)は知らないかった。」といふ書込みが見られました。

市では、より多くの市民の

皆様の目に触れるよう、制度

します。医師数も徐々に増えながら、常勤医師の獲得に努めています。

▼交通安全対策の推進に関する施策

Q. カーブミラーが曲がったり汚れたりしているので、定期的に点検してほしい。

A. 交通安全施設については、毎年度調査を行い現地確認のうえ整備しています。場所を連絡いただければ、現地確認のうえ改善したいと思います。

Q. 交通ルールを無視する人が多い。歩行者、運転者、自転車に乗る人、老若男女問わず、みんなの意識改革が必要なので、交通安全教室を増やした方がよい。

Q. 交通ルールを無視する人が多い。歩行者、運転者、自転車に乗る人、老若男女問わず、みんなの意識改革が必要なので、交通安全教室を増やした方がよい。

A. 市内小学校では、交通安全教室を実施しています。また、警察と協力して高齢者の交通安全部門活動の推進を図りました。

Q. 歩道が少なく危ない。(※)その他、市内道路の危険箇所に関する声がありました。

A. 歩道については、必要な個所は整備しています。

Q. 歩道が少なく危ない。(※)その他、市内道路の危険箇所に関する声がありました。

A. 歩道については、必要な個所は整備しています。

Q. 歩道が少なく危ない。(※)その他、市内道路の危険箇所に関する声がありました。

A. 歩道については、必要な個所は整備しています。

Q. 海浜公園がどこかにあります。

▼調査結果・4番目に不満

◆調査に対するご協力、誠にありがとうございました。

では、改善していきます。

回答した部署：総務課

満足度が低かつた項目

調査結果：もつとも不満

▼杵築市が行う、雇用対策への取組

Q. 求人情報の提供はどこでやっているのですか。ハローワークを作つてほしい。

A. 求人情報は、本庁舎(商工観光課窓口)、大田庁舎(大田振興課窓口)、山香庁舎(大田振興課窓口)、市立図書館においてご覧いただけます。

Q. 企業が少ない。高齢者、若者の働き場所がない。

A. すぐに解決でできる問題ではありませんが、市では平成24年度より企業誘致推進室を設置し、特定の業種にこだわらず、雇用に結びつく業種の誘致に努めています。

また、高齢者の雇用については、シルバー人材センターの活用などにより増進を図り

Q. ※その他、市内道路の路線別の質問が寄せられました。

A. 書込みのあつた路線のうち、場所が特定出来る路線について、今後の対応についてでできるだけお答えしました。個別の回答については、各窓口に置いた「回答集」でご確認ください。

Q. 夜間・休日診療ができる病院が少ない。

A. 市立山香病院では、夜間の救急医療体制を取つて休日の救急医療体制を取つています。ご受診をお願いしています。ご理解ください。

Q. 小児科については杵築市内の地域保健センターで夜間受診はできませんが、医師不足により病状によっては他の医療機関の受診をお願いしています。ご理解ください。

Q. 夜間・休日診療ができる病院が少ない。

A. 市立山香病院では、夜間の救急医療体制を取つて休日の救急医療体制を取つています。ご受診をお願いしています。ご理解ください。